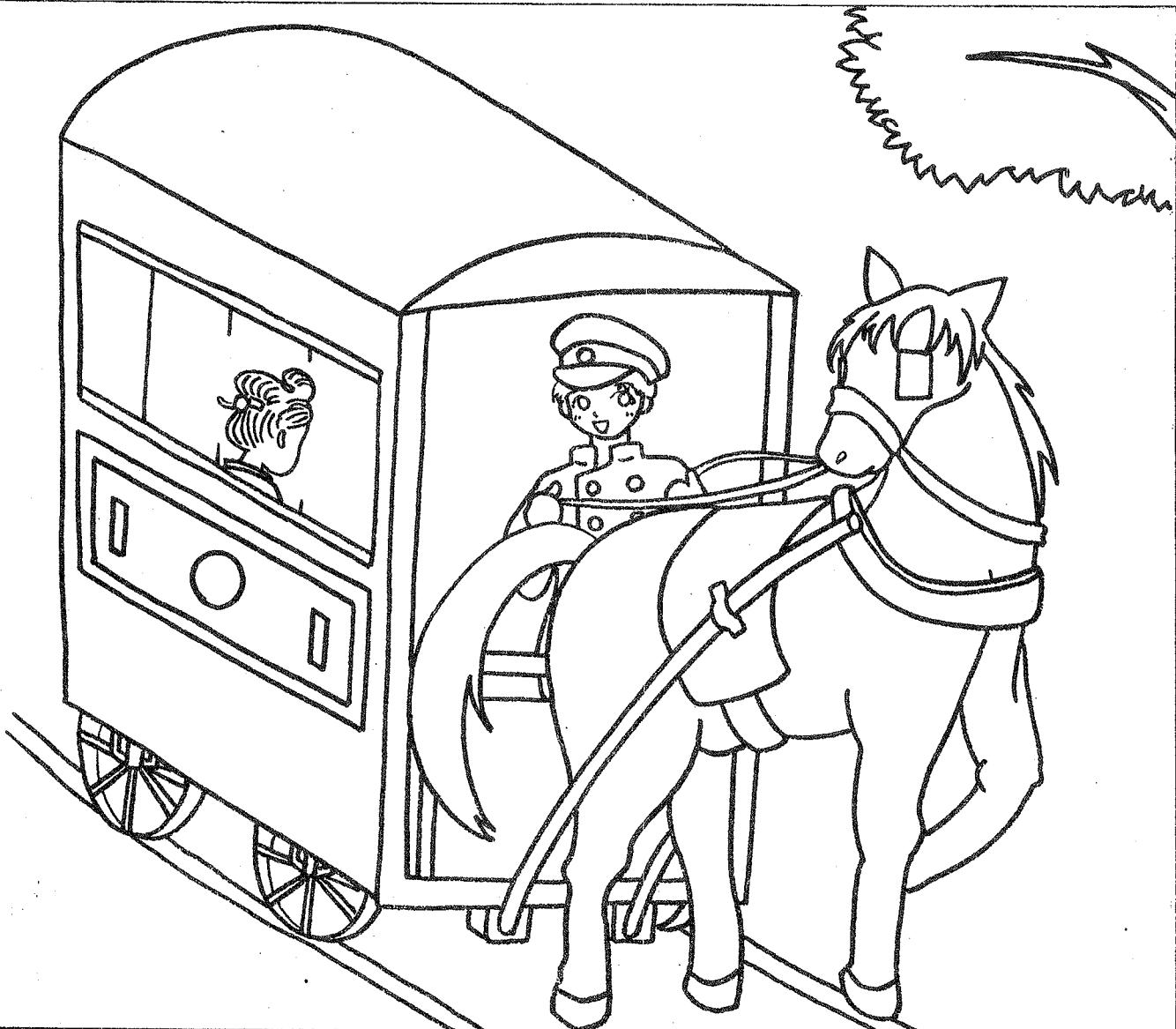


せんじゅばしゃてつどう  
～千住馬車鉄道～

千住馬車鉄道は、明治26年（1893年）2月に開業しました。千住茶筌橋（現在の千住新橋付近の河川敷）から粕壁町最勝院前までの約40キロメートルを走り、馬車は1頭立てで定員は12名、片道3時間をかけて1日2往復していました。運賃は千住～粕壁間29銭で、当時このお金でお米が5キログラムも買えるほどでした。



な  
名  
まえ  
前

ねんれい  
さい